



社協だより

第207号

令和3年6月1日発行

発行者 ふれあいネットワーク
社会福祉法人
三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545
http://misawa-shakyo.jp/ ホームページ→



社協事業紹介 安心のネットワークづくり 福祉安心電話サービス

相談も緊急事態も

ボタンを押すだけで24時間対応します。

緊急や相談対応の他に

- ・ボランティアによる週1回のふれあいテレフォン
- ・お誕生日訪問
- ・12月31日お節弁当お届け…などを行っています。

あなたの希望にあわせて対応します。



救急車を呼んだり、協力員に行っていたいだいたりします。

中央センター（県社協）につながります

折り返しあなたに電話をして、様子をおうかがいします。



地元の社会福祉協議会につながります。



困っていることや福祉サービスの相談など、なんでもお話しください。

本体



電話に出られなくてもスピーカーでそのまま話ができます。

もし応答がなかったら

協力員があなたの家につけてきます。



ペンダント

地元の社会福祉協議会が不在の時は中央センター（県社協）につながります。

自宅でお使いのNTT回線の固定電話に緊急通報装置を設置し、緊急などの通報に対応します。

※設置費用 66,000円

※取り付け時のみ

本体・ペンダント・火災報知器

※月会費 1,000円

※給付制度

収入等により、市の給付制度が利用できます。対象者は設置費用、月会費ともに無料になります。

※レンタル

給付対象外の方はレンタル月額1,000円と月会費1,000円で利用できます。設置費用は不要です。

※申込み対象者

65歳以上のひとり暮らし高齢者または高齢者のみの世帯等。

申し込みには、地域のネットワーク作りの観点から三名以上の協力員の登録が必要です。

お問い合わせ、お申し込みは社協まで（☎053-342200）

令和3年度の事業計画と予算をお知らせします。

基本理念 『だんをめぐり助けを求めよう』

重点事業

●地域きずな支えあい

生活支援体制整備事業

●会いたい応援プロジェクト

地域のつながりを育むために

―地域福祉活動の推進

○地域きずな支えあい生活

支援体制整備事業

○第34回市民福祉大会

○第16回社協まつり

○サロンかだれ家

○福祉安心電話サービス

○ボランティアアセンタ―

○ボランティア推進校の指

定（市内全小中学校）

○高齢者疑似体験・車イス体験

○地域・児童見守り活動

安心・安全の生活に向けて

―福祉サービス利用支援

○ふれあい相談

○日常生活自立支援事業

○生活福祉資金の受付

○助け合い金庫の貸付

○助け合いギフト券の交付

○フードバンク事業

○法人後見事業「新規」

○社会福祉法人の社会貢献

活動「しあわせネットワーク

加入「新規」

―在宅福祉サービス

○歳末支援事業

○移送サービス

○配食サービス

○ベッド・車イス等の貸与

○路線バスパス券の発行

施設運営事業

○就労継続支援B型事業所

ワークランドつばさの運営

○児童館7館の管理運営

・松原児童センター

・木崎野児童クラブ

・古間木児童センター

・上久保児童センター

・おおぞら児童センター

・岡三沢児童館

・岡三沢児童クラブ

○三沢市いきいきデイセン

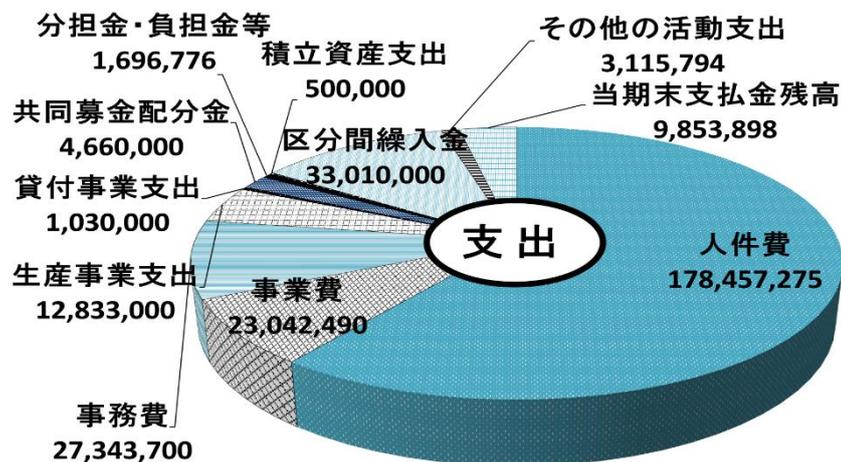
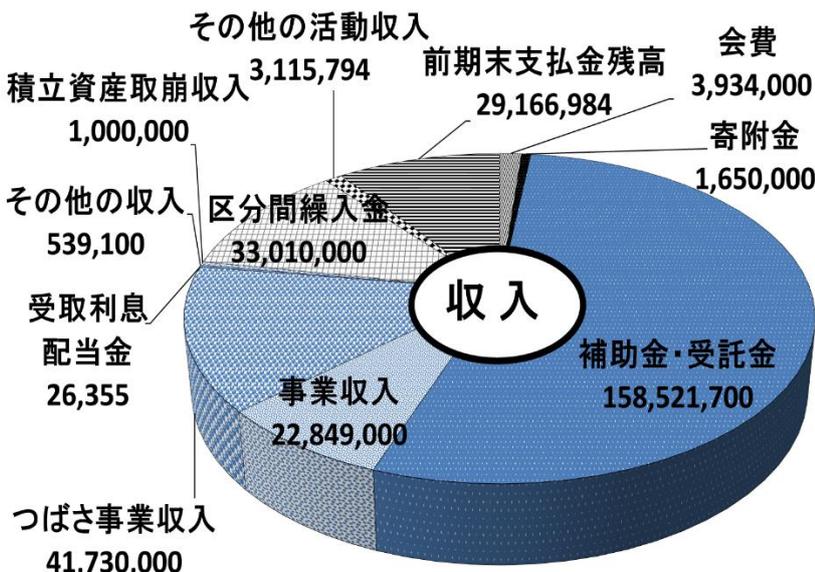
ターの管理運営

新型コロナウイルスの影響を考

慮し、実施の可否を検討します。

法人会計収支予算 [単位：円]

| 収入の部 | |
|-----------|-------------|
| 事業活動の部 | 229,250,155 |
| 施設整備等の部 | 0 |
| その他の活動の部 | 37,125,794 |
| 前期末支払資金残高 | 29,166,984 |
| 合計 | 295,542,933 |
| 支出の部 | |
| 事業活動の部 | 249,063,241 |
| 施設整備等の部 | 0 |
| その他の活動の部 | 36,625,794 |
| 当期末支払資金残高 | 9,853,898 |
| 合計 | 295,542,933 |



「社協」って？

「社会福祉協議会」略して「社協（しゃきょう）」は、「ふれあいネットワーク」をキャッチフレーズに、誰もが住み慣れたまちで安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざし、住民や関係機関・団体・ボランティアなどと協働で様々な福祉活動を行っている民間団体です。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。

生活福祉資金のお知らせ

社会福祉協議会では、新型コロナウイルスの影響による休業や失業で困窮している世帯に対し、自立に向けた相談支援を行っています。仕事の有無や家計の収支等の生活状況を一緒に確認し、世帯の状況に応じて、一時的な生活資金の緊急貸付の受付や、各種制度の紹介等を行います。お困りの方はご相談ください。

三沢市社会福祉協議会 電話 53-3422 FAX52-4545



あつまれボックス

ボランティア活動のきっかけに、誰でも気軽にできる活動として収集ボランティアがあります。

社協入り口に設置されている「あつまれボックス」に、昨年度もたくさんのご善意が集まりました。令和元年度の収集ボランティア実績と収集物品の使われ方をご紹介します。



使用済み切手

46860枚

個人36件 団体42件



使用済みプリペイドカード

49枚

個人1件 団体2件

▼使用済み切手とプリペイドカードは、神戸の「誕生日ありがとう運動本部」に送っています。しおりやストラップ等にリメイクされ、コレクションセットとしてバザー等で販売され、知的障がい等に関する啓発活動に役立てられています。

プラタプ

約482、6kg

個人89件 団体55件
換金額21,560円

▼換金し、車椅子購入のために貯めています。1キロ（約1600個）40円で、現在までの益金は294,390円になりました。

書き損じハガキ

265枚

▼交換し、当会が実施している地域福祉活動に活用しています。

ベルマーク

19件

▼ボランティア推進校事業を通じて、市内の小学校に贈っています。



ペットボトルキャップ

約1830kg

個人142件 団体95件

換金額10,010円

▼分別・計量の後に換金し、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」に送金しました。

1キロ（約500個）5円で換金、一人分のワクチンと

交換するには約2千個のキャップ（20円）が必要になります。

〇〇お知らせ〇〇

事業の見直しにより、ペットボトルキャップについては、昨年度末をもって当会での受け入れを終了いたしました。これまでのご協力ありがとうございました。引き続きは「世界の子どもにワクチンを日本委員会」ホームページをご覧ください。



ありがとうございました

2月20日から5月27日

までに頂いたご寄附を
ご紹介いたします。

「寄附金」

匿名様

3月25日 2,000円

匿名様

4月21日 20,000円

戸大建設工業株式会社

(代表取締役 松尾仁志)様

4月26日 50,000円

匿名様

5月21日 10,000円

幸町一丁目老人クラブ

(会長 中村義衛)様

クラブの解散によりこれまで
の25年間のお礼

5月21日 12,578円

○社会福祉協議会・共同

募金委員会への寄附や義援

金は、所得税法及び法人税

法の優遇措置が認められて

います。

法律相談日のお知らせ

社協では、月に一度、弁護士による無料の法律相談を行っています。相談は午後1時からで一人につき30分。事前予約(前の週の金曜日まで)が必要です。

今後の予定 6月8日(火) 7月13日(火)

相談・予約は 52-3270

三沢市社会福祉協議会 ふれあい相談所

「サロンかだれ家」

いきいきデイセンターを会場に、サロン(集いの場)を開催しています。体操や室内ゲーム(花札や健康マージャン、ニュースポーツなど)と一緒に楽しみませんか?

対象: おおむね70歳以上ならどなたでも

参加費: 300円

次回: 6月19日(土) 9:00~11:30

地域きずな生活支援体制整備事業

笑顔の“わ”



齋藤豊紀さん(泉町)

町内会や老人クラブ、文化協会等、様々な分野で幅広く活動をしている齋藤さん。泉町おらほの寺子屋ではランドゴルフやポッチャといったニュースポーツや、カラオケ、小旅行と、バラエティに富んだ内容で年間30日以上も活動し、地域の人々の集いの場を作っています。

趣味は楽器の演奏で、所属する「ムーンライト・ストリート・バンド」では、市内や近隣の福祉施設に年間20回ほど慰問に訪れ、得意の将棋では小学校の子どもたちにルールだけではなく、将棋の歴史やマナーも教えています。

口では「もう疲れたよ。全部やめたいよ」と言いながらも、毎日笑顔で、人一倍元気に活動に出かけていく齋藤さん。心の中には、生前泉町に在住していた川内康範先生の「生涯助っ人になれ」という言葉があります。「人の為に動きなさい」というその教えも胸に、今日も元気に活動に励みます。

詩歌の時間

イヤリング外した後の耳火照るきよの会議は言い過ぎたかも

宮崎 とも子

昨日から零歳組の担当に泣き声の群れに追いつけぬ耳

相坂 智子

耳かきのカリカリカリが心地良く幼き日々の膝思いおり

小比類巻 武年

「社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。